

発言通告書（総括表）

平成27年 第3回 定例会 一般質問

NO	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答弁を 求める者
1	小林た議員 (声)	1. 「教育と文化のまち千代田区宣言」について 2. 千代田区における南海トラフ地震等の防災対策について 3. 補助金の見直しについて	1. 教育と文化のまち千代田区宣言の目標は、区全体で取り組む体制になっているか。 2. 平成27年3月に示された「ちよだみらいプロジェクト」千代田区第3次基本計画2015では、教育と文化のまち千代田区宣言の目標は、どのように受け止められて、施策にどのように反映されているか。 1. 「南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」に関して、具体的な対応策を検討しているか、取り組み状況について説明を求める。 2. 「食料備蓄対策」に関して、どのような選定基準に基づいて備蓄食料が選ばれているのか。 食料備蓄の更新基準はあるか。来年以降の食料備蓄の入れ替え対策はどうなっているか。 3. 食料以外の備蓄に関して 実際の災害時を想定して新しい技術、商品を常に調査しながら採用基準が見直されているか。 4. 「傷病者搬送」対策について 災害時に各関係機関との連絡や傷病者搬送計画は、またその計画にのっとった人材育成、傷病者搬送訓練、機材準備等の現状は、どのようになっているか。他 1. 補助金の公開について、あらためて区の公開性透明性の認識と、今後の公表の仕方は、どうなっているか。 2. 定期監査結果報告書で補助金について数多く指摘を担当課が受けているが原因と理由、対策は。 3. 補助金の使途確認等の見直しは、どう進んでいるのか。補助金のカテゴリーと補助率は整理されたか。 4. 庁内での統一的交付基準の策定や見直しは如何か。	区長並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成27年 第3回 定例会 一般質問

NO	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答弁を 求める者
	小林た議員 (声)		5. 事業評価シート作成の現時点での見解は。 6. 第3者機関から意見を受けて補助金の目的意義とは。 7. 今後の進め方スケジュールについてお示してください。他	区長並びに 関係理事者
2	米田議員 (公明)	区道における空洞化調査の実施について ウエストミンスター市との海外交流教育派遣事業 応急資金貸付制度について	①区道の空洞化（レーダー調査）による総点検を実施してはどうか ②その結果に基づき補修計画を ウエストミンスター市との海外交流教育派遣事業に参加する区民の負担を下げてはどうか 就学時だけでなく、就学後における教育全般にかかる費用の貸付制度の拡充を	区長および 関係理事者
3	永田議員 (自民)	マイナンバー制度について 選挙権年齢引き下げについて	マイナンバー制度について周知、理解不足から不安が広がっている。国民の不安を解消し社会保障、税制度の公平性・効率性を高め今後の有効活用を進めるにあたっての本区の方針を問う。 選挙権が18歳以上になり政治に関心を持つ機会の拡大を歓迎する一方、教育現場の政治的中立性、未成年者への対策が課題になっている。本区の主権者教育についての取り組みを問う。	区 長 及 び 関係理事者
4	池田議員 (自民)	2020年東京五輪・パラリンピックに向けて配慮のあるまちづくりについて 区の配信する防災・防犯の情報について	・障害のある方や高齢者の方にとって配慮あるまちづくりに必要な整備状況について ・バリアフリーマップの活用について ・不審者情報などの安全安心メールの配信後の状況確認について ・デジタル掲示板設置の進捗状況とその活用性について	区 長 及 び 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成27年 第3回 定例会 一般質問

NO	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答弁を 求める者
5	大坂議員 (自民)	中小企業や商工業の活性化支援について	・ 起業しやすい街づくりに向けた創業支援への取り組みについて ・ 産業競争力強化法に関連した創業支援への取り組みについて	区 長 及 び 関係理事者
6	寺沢議員 (紡民)	マイナンバー制度導入が区民の利便性向上につながるのか 安全保障関連法成立と千代田区の危機管理について	10月から通知カードにより個人番号が届くが、社会保障・税制度、災害対策だけでなく9月3日の法改正により、民間の金融機関等への利活用が可能になった。果たしてこの制度が区民、自治体の利便性向上や安心につながるのか。 9月19日に安全保障関連法が成立した。集団的自衛権行使は憲法違反であり、政府の説明は不十分。安倍首相自らが国民に理解されていないと述べている。この法制度により、テロの危険性は格段に増すのではないかと、NGOも危惧している。人が大勢集まる秋葉原、東京駅がある千代田区として、今後の危機管理体制をどのように考えているのか。	区長並びに 関係理事者
7	岩佐議員 (紡民)	1. サイン計画の進捗状況について 2. 旅館業法の特例による区内空き家の活用について	進捗状況、シティプロモーションの推進との関係、住民参加について問う。その他 国家戦略特区法 12 条・旅館業法の特例を利用し、区内にある空き家・空きビルの活用（いわゆる「民泊」）を推進できないか。その他	区長および 関係理事者
8	飯島議員 (共産)	高齢者介護について	1) 高齢者の年齢が上がり人数も増えれば、生活実態の困難はより多岐にわたる。 きめ細かな施策のために、困難を把握するための「生活実態調査」を行うことを求める 2) 介護保険の利用抑制を防ぐために ① 2割負担に対する利用料助成制度を求める ② 補足給付助成制度を求める ③ 高額介護サービス費の超過分の還付方法の改善 など	区長並びに 関係理事者

発言通告書（総括表）

平成27年 第3回 定例会 一般質問

NO	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答弁を 求める者
9	牛尾議員 （共産）	（１）子どもの貧困対策を問う （２）第３子の保育料無料化の 拡充について	・ 子どもの貧困率は過去最高の１６．３％で貧困の対策は急務。とくに貧困率が深刻なひとり親世帯へ支援策の拡充や支援体制について質問。 ・ 子どもたちが収入の差なく安心して学べる環境を保障するために就学援助の拡充と給付制奨学金の創設を求める。 ・ 子育て応援、少子化対策として第３子の保育料無料化の拡充を求める。	区長並びに 関係理事者
10	たかざわ議員 （千代田）	1. 子育て施策について 2. かざぐるまの見直しについ て	招集挨拶の中で『保育園の待機児童ゼロ』を達成しており、今後ともこれを目標として堅持してゆくとある。 実際には100人以上待機している現在、今後の予測と対応について問う。 いままで区独自に「ふじみこども園」「いずみこども園」を整備してきた。このたび富士見に整備するこども園は「認定こども園」とされている。その理由はいかに。 かざぐるまの見直しについて、「広報千代田」に意見募集が載っていた。区民の反応はどのようなものか状況はいかに。	区 長 及 び 関係理事者
11	岩田議員 （維新ク）	九段中等教育学校（後期課程） における給食について 保護動物に対する千代田区の 対処の仕方について	九段中等教育学校（前期課程）では学校給食を採用している。生徒の食の安全やバランスを考えた食事が提供できる給食を採用してよいのではないか。 犬や猫の殺処分ゼロを継続中の千代田区が、今後どのように取り組むべきか。	区長ならびに 関係理事者
12	はやお議員 （千代田）	1. 公共工事の入札不調に関 する現状とその対策 2. 公共工事を円滑に進める ための今後の方向性	（１）公共工事の入札不調に関する現状とその課題 （２）「千代田区公契約条例」を含めた今後の対策 （１）入札不調を踏まえた「ちよだみらいプロジェクト」施設整備計画の見通し （２）安全かつ公益となる施工を確保するための今後の方向性	区長並びに 関係理事者